



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活気に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和8年2月13日
教育委員会事務局
歴史文化課

市政記者クラブ加盟社 各位

はらけいにつ き 市民講座「原敬日記を読もう」

明治大正の政治史を知る上で貴重な一級史料と言われ、岩手県指定有形文化財にもなっている「原敬日記」全83冊。現在も多くの研究者が活用している有名な史料ですが、専門的な知識が必要なため、一般の方に読まれることは、ほとんどありません。

そこで当館では、学芸員のサポートと共に「原敬日記」を読む輪読会を定期的に行い、参加者により詳しく原の業績や人物像を理解していただく機会としてきました。

今回は、内閣総理大臣就任3年目の大正9年（1920）の原の足跡を日記からたどります。

記

【日 時】 令和8年3月7日（土曜日）
午後1時30分～午後3時30分

【場 所】 原敬記念館

【内 容】 「原敬日記」の輪読
講師：原敬記念館学芸員 渡辺美知

【対 象】 一般

【定 員】 先着10人

【費 用】 200円（資料代）

【申 込】 2月21日（土曜日）午前10時00分から電話（019-636-1192）にて

【主 催】 原敬記念館（所管：盛岡市教育委員会）・公益財団法人盛岡市文化振興事業団



前回の講座の様子

【問い合わせ先】

原敬記念館
指定管理者：(公財)盛岡市文化振興事業団
担当：渡辺（わたなべ）
TEL：019-636-1192

原敬日記を読もう

令和7年度原敬記念館市民講座

岩手県指定文化財「原敬日記」の輪読会です。今回は私が内閣総理大臣になって3年目、大正9年(1920)の日記を、学芸員といっしょに読み解きます。ぜひご参加ください。



©あねかわ

日時 令和8年 **3月7日(土)** 13:30~15:30

場所 原敬記念館 **講師** 原敬記念館 学芸員

料金 200円(資料代) **定員** 10人(先着順)

申込 2月21日(土) 10:00~ 電話(019-636-1192)にて受付

〒020-0866 盛岡市本宮4丁目38-25
TEL019-636-1192 FAX019-636-1185

指定管理者:(公財)盛岡市文化振興事業団

原敬記念館

HP



X(Twitter)

